

弔辞

ヨハネレオナルド久保田君！ いや隆三郎！と云った方が親しみがこもる。

六甲中学以来のつきあいである 中学、高校はバレエ部に所属しキャプテンもつとめた！  
あの頃は元氣一杯の青春真つただ中だったなあー  
大学進学後は自動車部に参加 その車好き 運転好きには 驚きかつ 閉口した。  
仕事を一緒するようになってからは しょっちゅう車で連れまわされ その運転大好きを  
身に思い知らされた。

車苦手の小生にはきつかったー一昨年の出張時 西宮 東京 新潟 西宮の約1500キ  
ロを二泊三日で駆け抜けた時 全行程助手席ですわっているだけであっても 猛烈にしん  
どかった。

あの時はまだまだやる氣満々 元氣一杯だった。

約十二年前東京からの新幹線車中で現在の交通調査の仕事の話が持ち上がり会社を立ち上  
げようということになった。

生産会社の経験しか持ち得なかった小生にとって彼のなすこと考えること云う事 全てが  
驚くことばかりだったが なんとか慣れて来たところで 今後は 話しが聞けなくなるこ  
とは

誠に残念なことであるが 何とか思いを理解しやり続けるので安心してくれ。

あなたは部下思い 仕事仲間思いが強く とりわけ家族思いの強さは驚くほどだったのを  
思いだす。

何故なら東京の地理を殆ど知らなかったことである 現役会社時代 新幹線で上京し東京  
駅から会社のある次の駅 神田の間しか知らずで仕事が終わりに同じ行路を逆にまっしぐら  
帰る繰り返しだったのこー。うろろろする小生には驚きと家族思いの深さを知らされた  
ことである。

家族のこと 仕事のことでもう少し頑張りたかったと十二分に察っしられ誠に不憚に思  
う

あんたとしては精いっぱい頑張ったよ！ 立派！ 立派！

我々はその思いが痛いほど解るので 精一杯残された家族をサポートし仕事への取り組み  
をするので安心してくれ。

我々の努力の姿を 天国から見守っておいて欲しい。

しかし残念ながら あなた独特の辛口の文句が聞けないが 心に伝わると思う。

会社の昼休み昼食でよくラーメンを食べに行つたなあー 本当にラーメンと餃子が

好きだったなあー。今後も社員とラーメン餃子セットを昼食する時にあんたを思い出す

ことだろう。

どうか神のもとでゆっくり休んでください  
本当にごくろうさんでした。

飯田孝之ことボツツン